

ULTRABASS

BX1200

概要

バージョン 1.5 2003 年 2 月

日本語



www.behringer.com



ULTRABASS BX1200

安全にお使いいただくために



注意： 感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。製品内部には手を触れず、故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。

警告： 本機を水のかかる場所や湿気の多いところに置かないでください。火事や感電の原因となります。



このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が通じています。手を触れると感電の恐れがあります。



取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

安全にお使いいただくためのより詳細な注意事項
取扱説明書を通してご覧ください。

取扱説明書を大切に保管してください。

警告に従ってください。

指示に従ってください。

本機を水の近くで使用しないでください。

お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。

本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。

本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンブといった熱源から離して設置してください。

二極式プラグおよびアースタイプ(三芯)プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

カート、スタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用時の運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。



雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源コードまたはプラグが損傷した場合、本機内部に異物や水が入った場合、雨や水分で濡れた場合、本機が正しく作動しない場合、もしくは本機を落下させてしまった場合は、当社指定のサービス技術者に修理をご依頼ください。

この取り扱い説明書は著作権法上の保護下にあり、複製ないし復刻には、部分的なものを含め、また図面の複製は、変更したものを含め、BEHRINGER社の書面による許諾を必要とします。BEHRINGERおよびVIRTUALIZERは登録商標です。

© 2003 BEHRINGER Spezielle Studiotechnik GmbH.

1. 概要

ULTRABASS BX1200 をお買い上げ頂きまことにありがとうございます。BX1200 はあらたな基準を生み出す革命的なベースアンプです。私たちが目標としたのは圧倒的な機能、多数のコネクターと拡張性を持ったベースアンプの開発でした。この目標は無事に達成され、今ここに強烈な個性を持つアンプ、BX1200 をお届けします。

- 🔊 **BX1200** の多様な接続方法および特殊な図解は英語版とドイツ語版の取扱説明書に掲載されています。
- 🔊 過大な音量は聴覚障害やヘッドフォンの故障につながります。装置に電源を投入する際にはすべての **LEVEL** コントローラーを左端まで回して下さい。また適正な音量には常に注意してください。

1.1 ご使用の前に

BX1200 は安全な輸送のために工場出荷時に十分な注意を払って梱包されていますが、万が一、包装段ボールに損傷を発見した場合には装置外部の損傷についても確認を行なって下さい。

- 🔊 装置が万一故障した場合には、保証請求権が無効となるおそれがありますので当社へ直接返送せず、必ず販売店および運送会社へご連絡下さい。

過熱を防ぐため十分な換気の確保に留意し、ULTRABASS を暖房などのそばに設置することは避けてください。

- 🔊 **ULTRABASS** をコンセントに接続する前に、装置が供給電源に合わせて設定されていることを必ず確認してください。

電源への接続には標準型 IEC コネクター付きケーブルを使用します。このケーブルは必要な安全基準を満たしています。

更に詳しい説明は第 3 章「設置方法について」を参照して下さい。

2. 操作部の説明

2.1 フロントパネル

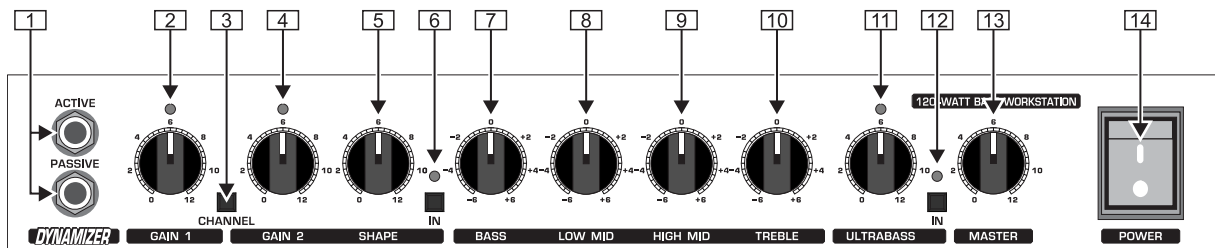


図 2.1: フロントパネル上の操作部

- 1 BX1200 の入力端子。このコネクターにはベースを接続します。ACTIVE ジャックはアクティブタイプのベースに、PASSIVE ジャックは低出力レベルのパッシブ型の楽器用です。
- 2 GAIN 1 コントローラーは第一チャンネルの音量を設定します。このチャンネルがオンになっている場合、GAIN 1 コントローラーの上部にある LED が点灯します。
- 3 CHANNEL キーを押すと BX1200 の 2 つのチャンネルの相互切替えが可能です。
- 4 GAIN 2 コントローラーは第二チャンネルの音量を設定します。このチャンネルがオンになっている場合、GAIN 2 コントローラーの上部にある LED が点灯します。
- 5 キー 6 で SHAPE フィルター機能をオンにするとチャンネル 2 のフィルター設定を SHAPE コントローラーで変更し、ベースサウンドの効果的な操作を行なうことができます。
- 🔊 **SHAPE** フィルター機能はチャンネル 2 にもみ装備されています。このフィルターはチャンネル 1 には効果を持ちません。
- 6 IN スイッチは SHAPE フィルター機能を起動します (キーの上部に設けられた LED が点灯)。
- 7 EQ セクションの BASS コントローラーはベース周波数のブーストおよびカットに使用します。
- 8 LOW MID コントローラーは中部低音域のブーストおよびカットに使用します。
- 9 HIGH MID コントローラーは中部高音域のブーストおよびカットに使用します。
- 10 TREBLE コントローラーは BX1200 の高域周波数の設定用。
- 🔊 **EQ** セクションの全ての機能は **BX1200** の両方のチャンネルに作用します。
- 11 サブハーモニック・プロセッサー (キー 12) がオンになっている場合、ULTRABASS を回して、サウンドに重低音を加えることができます。プロセッサーによって作り出されたベース音の強度はコントローラー上部の LED に示されます。この ULTRABASS 機能は SHAPE フィルター機能とは異なり、両方のチャンネルに作用します。
- 12 IN キーを押すとサブハーモニック・プロセッサーが投入されます (キーの上部にある LED が点灯)。
- 13 MASTER コントローラーは BX1200 全体の音量調節に使用します。
- 14 POWER スイッチは BX1200 の電源スイッチ。
- 🔊 本装置の **POWER** スイッチをオフにしても主電源が完全に切れたわけではありませんので、本体を長期間使用しない場合は電源ケーブルをコンセントから抜いて下さい。

ULTRABASS BX1200

2.2 装置後部

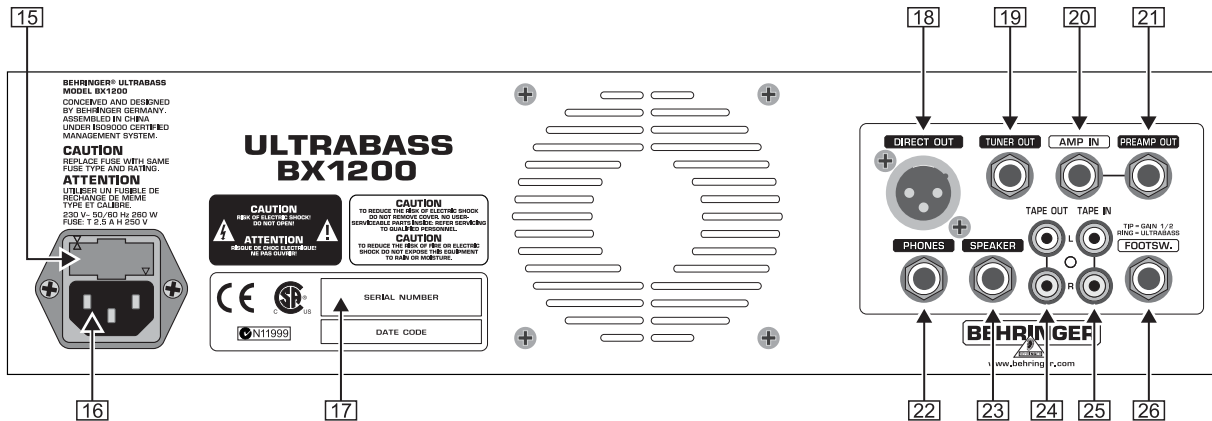


図 2.2: 装置後部のコネクタ

- 15 ヒューズホルダー／電圧セレクト：本装置を電源に接続する前に、電圧の表示が供給電圧に一致しているかどうかを確認してください。ヒューズ交換の際には必ず同じタイプのものを使用してください。ほとんどのモデルではヒューズホルダーは 230 V と 120 V の切り替えのために 2 つの異なるポジションで差し込めるようになっています。本装置をヨーロッパ以外の地域において 120 V で使用する場合、大き目の安全値をとる必要があることにも注意してください。(第 3 章「設置方法」の項目も併せてご覧ください。)
- 16 電源への接続には標準型 IEC コネクタ付きケーブルを使用します。専用ケーブルは装置に付属しています。
- 17 シリアルナンバー。
- 18 バランス型の DIRECT OUT-XLR コネクタは ULTRABASS のオーディオ信号をミキサーの入力端子に送ります。DIRECT OUT 信号はポスト EQ 出力です。
- 19 TUNER OUT ジャックはチューナーとの接続用。GAIN および EQ の設定とは独立して、常に入力信号を出力します。
- 20 AMP IN ジャックは他のベースアンプからの入力に使用します。
- 21 PREAMP OUT ジャックは外部ベースアンプへの信号供給用。
- 22 AMP IN および PREAMP OUT コネクタは外部のエフェクト機器 (例えば BEHRINGER VIRTUALIZER PRO DSP2024P などの) BX1200 へのインサートにも使用することができます。この場合には PREAMP OUT 出力とエフェクターの入力側、AMP IN 入力とエフェクターの出力を接続してください。
- 23 6.3 mm ステレオジャックはヘッドフォンの接続用です。PHONES ジャックが使用されている場合には内部のベースボックスはミュートに切り替えられます。
- 24 SPEAKER ジャックは外部ベースボックスの接続用。接続されているベースボックスにも独立の出力が装備されている場合には複数のボックスを直列につなげて使用することができます。
- 25 外部ベースボックスは、スピーカーの故障を避けるために十分な出力と、できる限り 4 Ohm のインピーダンスのタイプのものを使用してください。
- 26 TAPE OUT ピンジャックからは ULTRABASS の音声が出力され、録音等に使用することが可能です。
- 27 TAPE IN ピンジャックは外部信号の接続に使用し、ドラムコンピューターやプレイバックの入力に利用することができます。
- 28 FOOTSWITCH ジャックにはフットペダルを接続し、BX1200 の各チャンネル間の切替えやサブハーモニック・プロセッサの投入等に利用することが可能です。

3. MASTER / SLAVE オペレーション用 セットアップ

3.1 ULTRABASS BX1200 をマスターとして使用する場合

BX 1200 をさらに別のパワーアンプで出力アップさせるために PREAMP OUT ジャックを使用します。接続には通常のモノラルジャック付き楽器用ケーブルを使用します。PREAMP OUT ジャックは他のアンプの入力側に接続します。

3.2 ULTRABASS BX1200 を外部のアンプまたはプリアンプからの信号供給によってスレイブとして使用する場合

ULTRABASS のパワーアンプを外部のアンプもしくはプリアンプと接続するには外部アンプのライン出力と BX 1200 の AMP IN ジャックをつないでください。

4. 設置方法

4.1 電源への接続

BX1200 をコンセントに接続する前に、装置が供給電源に合わせて設定されていることを必ず確認してください。メインコネクタのヒューズホルダーには 3 つの三角形マークが記されています。このうち、2 つの三角形は向かい合った位置に記されており、ULTRABASS はこのマークの横に記された電圧にセットされています。ヒューズホルダーを 180° 回転させると、この設定を変更することができます。注意：この項目は特定の供給電圧用に設定されている輸出モデルには当てはまりません。

4.2 電源ケーブル

電源への接続には標準型 IEC コネクタ付きケーブルを使用します。このケーブルは必要な安全基準を満たしています。

4.3 オーディオ接続端子

BEHRINGER ULTRABASS のジャック型入出力端子にはヘッドフォン出力端子を除いてモノラルジャックが装備されています。DIRECT OUT 出力にはバランス型の XLR 出力端子が、また Tape 入出力にはピンジャックが装備されています。

本装置の設置は必ず専門家が行って下さい。設置および操作の際には本装置を完全な状態で動作させるため、作業者の接地を十分に確保してください。

4.3.1 スピーカー接続端子

BX1200 には、他のスピーカーを接続するためにスピーカー接続端子が 1 基装備されています。この外部スピーカーにも出力端子が設けられている場合にはさらに複数のスピーカーを接続することも可能です。アンプからスピーカーへの最適な出力のためには十分な出力をもった 4 Ohm スピーカーを使用してください。

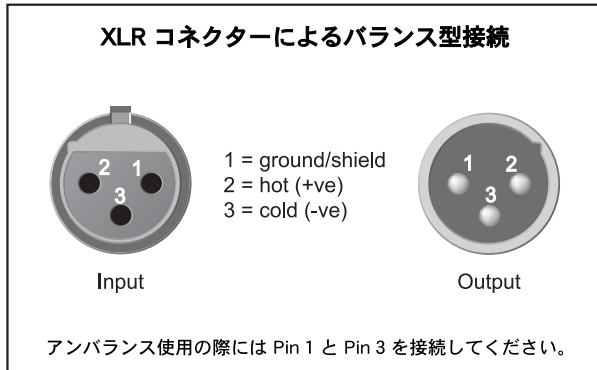


図 4.1 : XLR 接続

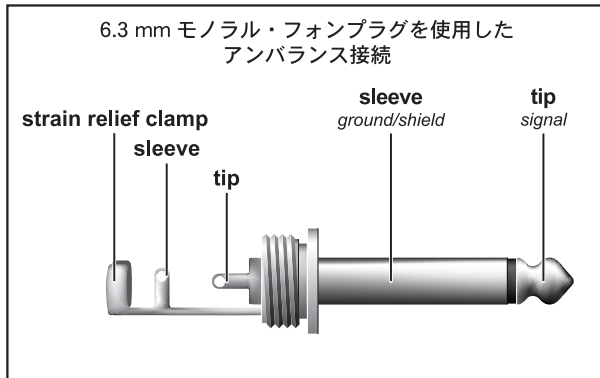


図 4.2 : 6.3 mm モノラルフォンプラグ

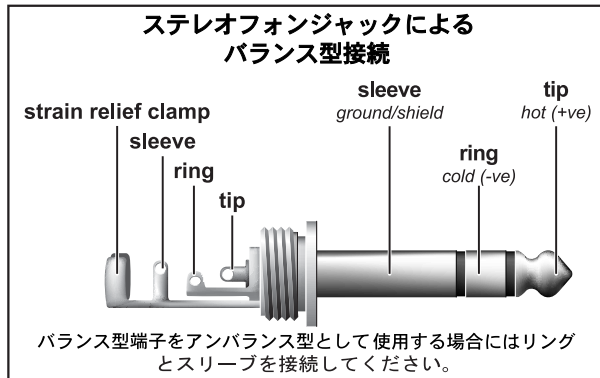


図 4.3 : 6.3 mm ステレオフォンプラグ

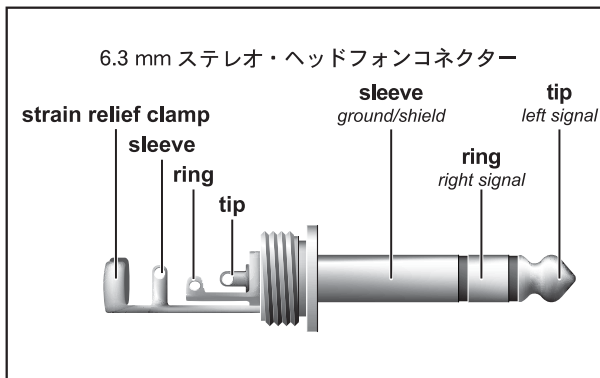


図 4.4 : ステレオ・ヘッドフォンジャックの配線

5. テクニカル・データ

オーディオ入力	
E-Bass 入力 アクティブ	6.3mmモノラルジャック
入力インピーダンス	約 68 kΩ / アンバランス
E-Bass 入力 パッシブ	6.3mmモノラルジャック
入力インピーダンス	約 1 MΩ / アンバランス
Amp In 入力	6.3mmモノラルジャック
入力インピーダンス	約 10 kΩ / アンバランス
Tape In 入力	ピンジャック
入力インピーダンス	約 10 kΩ / アンバランス
オーディオ出力	
ヘッドホン・コネクター	6.3mmステレオジャック
チューナー・コネクター	6.3mmモノラルジャック
出力インピーダンス	約 300 Ω / アンバランス
スピーカー・コネクター	6.3mmモノラルジャック
出力インピーダンス	最低 4 Ω / アンバランス
Preamp Out 出力	6.3mmモノラルジャック
出力インピーダンス	< 200 Ω / アンバランス
Direct Out コネクター	XLR コネクター
出力インピーダンス	約 300 Ω / アンバランス
	約 200 Ω / バランス
Tape Out 出力	ピンジャック
出力インピーダンス	約 2.2 kΩ / アンバランス
システムデータ	
パワーアンプ出力	120 W RMS / 4 Ω
音圧	最高 118,4 dB @ 1 m
スピーカー	
タイプ	12 インチ・スペシャル・カスタムメイド・アルミニウム・スピーカー
	4 Ω
	120 W RMS
インピーダンス	
定格出力	
電源供給	
供給電圧	米国 / カナダ 120 V~, 60 Hz ヨーロッパ / 英国 / オーストラリア 230 V~, 50 Hz 日本 100 V~, 50 - 60 Hz
消費電力	一般輸出モデル 120 / 230 V~, 50 - 60 Hz 最低 32 W 最高 260 W
ヒューズ	100 - 120 V~ : T 5 A H 200 - 240 V~ : T 2.5 A H
電源コネクター	標準型 IEC コネクター
外形寸法 / 重量	
寸法 (高さ × 幅 × 奥行)	約 20 1/8" (509.3 mm) × 16 1/8" (410.2 mm) × 16" (405.9 mm)
重量	約 22 kg

BEHRINGER社は最高の品質水準を保つ努力を常に行っています。必要と思われる改良等は予告なしで行われますので、技術データおよび製品の写真が実物と多少相違する可能性があります。